

東ヌサトゥンガラ州レウオトビ・ラキラキ山の噴火、航空便への影響(8月1日、2日)

令和7年8月2日(DPS 総25第32号)

在デンパサール日本国総領事館

- 東ヌサトゥンガラ州東フローレス県に所在するレウオトビ・ラキラキ(Lewotobi Laki-Laki)山で8月1日及び2日に再び大規模な噴火が発生しました。インドネシア当局は、警戒レベルを最高のレベル4(Awas)としています。
- 現時点では噴煙の影響による空港の閉鎖は発生していませんが、空港の閉鎖や航空便の欠航等については、噴煙、降灰の状況(風向き)によって検討されるため、非常に流動的です。航空会社の運行情報を逐次確認し、最新情報の入手に努めて下さい。

1. 噴火の直接の被害への注意事項

(1)8月1日及び2日、東ヌサトゥンガラ州東フローレス県に所在するレウオトビ・ラキラキ(Lewotobi Laki-Laki)山で再び大規模な噴火が発生しました。インドネシア当局は警戒レベルを最高のレベル4(Awas)に設定しています。

(2)インドネシア当局から以下の指示が出ています。

- ・レウオトビ・ラキラキ山の噴火の中心から半径6キロメートル以内、および南西から北東方向7キロメートル以内での一切の活動を禁止
- ・強い雨が降った場合に土石流や河川の氾濫の恐れに警戒すること
- ・冷静に行動し、地方自治体の指示に従うこと
- ・信頼性の乏しい情報に惑わされないこと
- ・噴火や降灰が発生した場合は、マスク、ゴーグルを使用することを推奨

(3)引き続き情報収集に努めて頂くと共に、関連する災害や事故に巻き込まれないよう身の安全の確保に努めて下さい。噴火に関する情報は以下で入手できます。万一、何らかの被害に遭った場合、または被害に遭った方の情報をお持ちの場合には、当館までご連絡ください。

- ・エネルギー鉱物資源省地質庁火山地質防災センター(PVMBG)電話 022-7272606
- ・エネルギー鉱物資源省 <https://magma.esdm.go.id/>
- ・地質庁火山地質防災センター(PVMBG)SMS @pvmbg_
- ・地質庁ホームページ <https://geologi.esdm.go.id>

2. 航空便への影響

現時点では噴煙の影響による空港の閉鎖は発生していませんが、空港の閉鎖や航空便の欠航等について、噴煙、降灰の状況(風向き)によって検討されるため、非常に流動的です。航空会社の運行情報を逐次確認し、最新情報の入手に努めて下さい。

(了)